

花みずき



第173号

2026年 8月発行

ひのみね支援学校 人権進路通信

新年度が始まり4ヶ月、あっという間に夏休みになりました。夏休みには、プールやお祭りなど楽しいイベントがたくさんあります。一方では、最近では水難事故や、熱中症に関するニュースも多く見られます。安全で健康に夏休みが過ぎせるよう、生活リズムを整え、規則正しい生活や体調管理、安全に気をつけた行動をとり、楽しい夏休みをお過ごしください。

じんけん はなうんどう 人権の花運動

6月24日(水)人権擁護委員小松島地区委員の方々と、人権イメージキャラクター「人KEN まるくん」「人KEN あゆみちゃん」が来校してくださいました。

当日は、マリーゴールドや日々草などの花の苗をはじめ、プランターや土、人権啓発シールなどを寄贈していただきました。また、人権紙芝居「じゅんちゃんのハッピーバースデー」「ぐらぐら森のおばけ」を読み聞かせいただき、優しい心や助け合い、友達の尊さについて楽しく学ぶことができました。

いただいた花は、生徒たちが心を込めてプランターに植えました。これから大切に育て、学校を彩る花として大事にしていけます。



うんどう あいさつ運動

本校では毎月11日を「ひのみね人権の日」と定め、人権意識の高揚を図るため、あいさつ運動や校内人権放送に取り組んでいます。「あいさつ運動」では、当番のクラスの児童生徒が、登校してくる児童生徒や保護者の皆さんにあいさつをしています。今年度からは新たな取り組みとして、当番の児童生徒がワッペンを身につけ、登校時だけでなく一日を通してあいさつ運動を行っています。あいさつは、人と人との心をつなぎ、よりよい人間関係を築くための第一歩です。相手を思いやる気持ちを伝えるだけでなく、自分自身の心も前向きにし、安心して過ごせる学校づくりにつながっています。これからは笑顔あふれる挨拶を大切にしていきたいと願います。

朝は何かと忙しい時間ではありますが、「おはよう」の一言から始まる一日は、子どもたちに安心感や元気を届けてくれます。ご家庭でも、ぜひ気持ちの良いあいさつをして、笑顔で一日をスタートしてみてください。

